

NPO法人 奈良能 特別公演

秘曲の奈良能

宝生流 能

花 筐

仕舞 芝之段 辰巳 孝弥
 一調 当 麻 櫻間 金記
 一調 鶴 山中 雅志

シテ 石黒 実都
 ツレ 葛野 りさ



写真提供：(公社) 宝生会

令和4年
 11月19日(土)

開演 13:30 開場 12:30

入場料	前売券	一般	5,000円
		学生	1,000円
全席自由席	当日券	一般	6,000円
		学生	2,000円

◎当日はマスク着用・検温・消毒などの感染対策へのご協力お願い致します。
 ◎感染拡大防止のために連絡先のご記入お願い致します。
 ◎会場に駐車場はございません。近隣駐車場・公共交通機関をご利用下さい。
 (身体障害等、事情のある方は奈良能へ問合せ下さい。)

奈良春日野国際フォーラム
 蕨～I・R・A・K・A～
 【能楽ホール】奈良市春日野町101

チケット販売・公演についてのお問合せ
 TEL：0742-24-5171 (不在時留守電対応)
 メール：npohoujin.naranoh@gmail.com
 チケットぴあ：Pコード：513844 (要手数料)

◎チケット委託販売
 奈良春日野国際フォーラム 蕨 0742-27-2630
 奈良県文化会館 0742-22-0200

秘曲の奈良能

番組組

能楽の解説 朝原 広基 (能楽学会会員)

仕舞 笠之段 辰巳 孝弥

柏山 聡子
久貫 弘能
内田 朝陽

一調 鶴 山中 雅志 森山 泰幸

一調 当麻 櫻間 金記 上田 慎也

休憩 二十分

能 花 筐

葛野 りさ
森山 綾音
石黒 実都

岡 充 守家 由訓 齊藤 敦
原 大 荒木 建作
原 陸 佐々木奏太

辰巳満次郎 岡本 知子 久貫 弘能
辰巳 孝弥 武田 伊佐 内田 芳子
内田 朝陽 柏山 聡子

予期せぬ出来事により演者を変更させて頂く場合があります。あらかじめご了承ください。

ご挨拶 「秘曲の奈良能」について

この度、文化庁AFFのご支援により、前理事長・石原昌和が開催しておりました、「秘曲の奈良能」の催しを復活することとなりました。

転害門の古老によりますと、平成の御代が始まる前後に石原が、「秘曲鑑賞会 奈良能」という催しを豊嶋彌左衛門先生(金剛流)、山中義滋先生(観世流)、金春欣三先生(金春流)方と始め、櫻間金記先生(金春流)も加わり、重習曲などを開催していたそうです。「奈良能」という名称はこの時に出来、後にこの会は「なら燈花会能」に発展して今日に至ります。石原は進取の気性に富む人でしたので、異流が交流する実験的な舞台も計画していたようです。今回はなかなか奈良でお目にかかれない曲をご覧頂きます。

目録解説 「花筐」

越前におわす大跡部皇子が急にご即位となり、ご寵愛の照日(てるひ)の前に文と花筐を残して慌ただしく上洛、残された照日は即位を喜びますが、恋慕やみがたく侍女と都を目指します。照日は帝となった皇子の御幸の列に狂女の体で現れ、臣下にご下賜の花筐を荒々しく打ち落とされて大いに嘆き、請われるままに舞い狂いますが、帝がその花筐を思い出す品であると認め、かくて照日は再び帝に召されて都へと戻ります。ワキに花筐を打ち落とされる緊迫した型からの「恐ろしや恐ろしや」と嘆きながら舞うクルイ、「帝ふかく嘆かせたまいつつ」漢の李夫人に喩えて恋慕の思いを切々と謡うクセが見どころ聞きどころで、花筐のクセは三クセの一つに入る難曲です。

春日野国際フォーラム 薨 アクセス

○徒歩 近鉄奈良駅2番出口より徒歩20分

○バス 近鉄奈良駅5番出口より奈良交通バス1番のりば

JR奈良駅 奈良交通バス東口2番のりば

「春日大社本殿行き」乗車「奈良春日野国際フォーラム薨前」下車

「市内循環(外回り)」バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車

大仏殿交差点を東へ徒歩3分